

Trash And Archives

(ゴミ箱)

1183033122 (X3033122)

長谷川智大

プログラミング実践1

データを消す

「ゴミ箱を空にする」で消去

(removeコマンド等。。。)



あっけなさすぎる・・・

誤って消去してしまうかも・・・

あつけないデータ削除

すぐに消せる→実用性・効率性は高い



本当に、それでいいのか？

- ・間違った
- ・削除すると、復元は難しい・できない

とかとか・・・

誤って削除してしまう

大切なデータ
バックアップ前
再度必要な時
共有フォルダ・ファイル

演出を作る！

ファイル名

画像

テキスト

等々を表示



これらを目の前で消していく！！

画像： 徐々に薄くしていく...

テキスト： 文字がなくなっていく...

ファイル名： フォルダと一緒に消す...

苦勞・工夫

テキスト・画像 読み込み

→ テキストだとエラー

Zipファイル → 表示エラー

ダイアログ選択 → ドロップ操作に

UIの更新 → 徐々に消す 等

ドロップ操作に

ダイアログでファイル選択

ファイルをドロップ

→ 絶対アドレス取得

→ ファイル検索

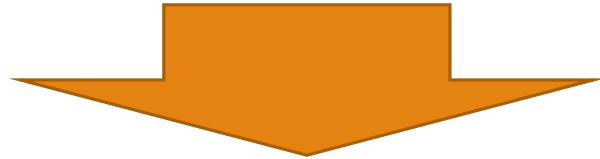
UIの更新

updateUI();

画面遷移

Thread.stop(); .start();

すべて同時に消える



Timer で ActionPerformed()

時間で呼び出し → 徐々に処理

削除処理

画像 : ピクセルの色を直接変更

文字 : 配列で保存し

1. `setForeground(Color);` で文字色を変更
2. 先頭から `remove();` で文字削除